



観音寺市

# 議会

# だより

創刊号 2014.05



平素は市議会に対しまして、格別のご指導・ご協力を賜り厚く御礼を申しあげます。

このたび、議会だよりが別冊としてリニューアルする運びとなりました。広聴広報常任委員会が中心となり、議論を重ねながら議会の活動をより具体的に市民の皆さまにお伝えできるよう、新しい議会だよりを作成してまいりました。開かれた議会を目指し、試行錯誤をしながら情報の提供に努めてまいります。一人でも多くの市民の皆さまに読んでいただければ幸いです。

議長 秋山 忠敏

## 3月議会の概要

平成26年第1回定例会が3月3日に召集され、27日までの25日間の会期で開かれました。

議案としては、平成26年度一般会計予算総額292億8千万円など、予算関係で18件、条例改正15件、人事案件3件、その他6件、全体で42議案が提案され審議しました。

また、一般質問として10日には、各会派・党を代表して6名、11日には12名が個人質問を行い、それぞれ市当局の考え方を質しました。

## 目次

2... 議案説明	4... 一般質問	9... 委員会報告	11... 審議結果	12... 議会日誌・編集後記等
-----------	-----------	------------	------------	------------------

# 平成26年度予算を修正

## 当局提案

運動公園陸上競技場は、第2種公認施設として昭和51年に設立された。現在、年数を経て老朽化し、規格も第4種となったため、協議結果は全国大会の公認記録とならず、利用者も減少している。そこで、規格を第3種認定とする為の全天候型グラウンドへの改修に向け、実施設計委託費として402万円を計上した。

## 議員提案

施設改修の全体計画が示されない段階であり、慎重な審議が必要として、実施設計委託費を減額し、予備費に充てる。



## 討論内容

### ●修正案に反対●

第3種施設認定条件となる全天候型への改修は、陸上競技力のアップや、市民の健康向上の施設として利用者増加にもつながる。大会の誘致を通じて、市としての経済効果が期待できる。

### ●修正案に賛成●

改修には最終的に4～5億円の費用が予想される。教育施設の整備に必要なものが他にある。優先順位を決めて取り組むべき。調査設計ではなく、いきなり実施設計提案は性急過ぎる。

採決の結果、賛成10、反対9で修正案が可決されました。

### 条例改正 (15件)

#### 競輪事業の廃止に伴う改正

(議案第2号・5号・9号・11号)

競輪事業の廃止により、

基金条例を廃止

#### 特別職の非常勤職員報酬改正

(議案第3号)

農業振興地域整備促進協

議会委員、鳥獣被害対策実

施隊員等の報酬の制定

#### 職員の給与に関する改正

(議案第4号・17号)

災害対策基本法等に関係

し、派遣される職員への派

遣手当

財政調整・国民健康保険財政

調整・介護保険介護給付費準

#### 備に係る基金条例の改正

(議案第6号・7号・8号)

財政運営上必要があると

認めるとき、基金の積み立

てを可能とする

#### 予防接種等健康被害調査委

員会条例の改正 (議案第10号)

三豊・観音寺市医師会の

名称変更にもなう改正

#### 公園条例の改正 (議案第12号)

萩の丘公園ゲートボール

場の夜間照明使用料の制定

#### 市立幼稚園保育料徴収条例

の改正 (議案第14号)

就学前幼児が2人以上の

### その他 (6件)

世帯で、最年長者が幼稚園

・保育所等を利用している

場合の第2子以降の保育料

無料

公立幼稚園・保育所・認

可保育所児童は無料

私立幼稚園・認可外保育

所児童は月額3万5千円上

限補助

(必要財源約54百万円)

#### 市公民館条例改正

(議案第15号)

観音寺東小学校廃止に伴

い、体育館を観音寺東公民

館付属施設とする

#### 市有ふれあい海岸施設条

例改正 (議案第16号)

観音寺ファミリープール

を廃止する

### 人事案件 (3件)

#### 固定資産評価審査委員会

の選任 (議案第18号)

委員の辞任に伴う選任同意

三野高義 氏

#### 人権擁護委員候補者の推薦

(議案第19号)

委員の任期満了に伴う推

薦同意

石川太郎 氏

#### 粟井坂瀬山林管理会委員の

委嘱 (議案第41号)

### 専決処分の承認 (議案第1号)

公用車の物損事故の、和

解と損害賠償額の決定

災害に強い地域づくり条例

の制定 (議案第13号)

市、市民、事業者、自主

防災組織が一体となり、防

災対策に取り組むための条

例を制定

#### 字の区域の変更 (議案第20号)

粟井地区の地籍調査に伴

う字の区域変更

#### 指定管理者の指定 (議案第21号)

市花稻研修センターの指

定管理者を、本村自治会を

とする (平成26年度～35年

度)

#### 市長、副市長及び教育長の

給料の特例条例の改正

(議案第39号・40号)

市の財政事情を考慮し、

市長、副市長、教育長の給

料を減額延長

### 予算関係 (18件)

#### 25年度一般会計補正予算

(第6号) (議案第22号)

総額から、3億4百万円

を減額し、270億67百

万円とする



**主な歳入補正**  
 市民税1億円増額、国の補正により、4億百万円増額。基金からの繰入を3億2千万円減額、市債発行5億57百万円減額



新庁舎建設工事

**新庁舎建設工事費**9億69百万円減額(25年度分の出来高に対応)  
 伊吹総合防災センター建設87百万円増額、大野原小学校増築・大規模改造3億54百万円(国の補正により、26年度分を前倒し)  
**25年度国民健康事業保険特別会計補正予算**(議案第23号)  
 総額から、1億87百万円を減額し、82億3550万円とする  
**25年度介護保険事業特別会計補正予算**(議案第24号)

総額に、44百万円を追加し、52億49百万円とする

**25年度介護予防サービス事業特別会計補正予算**(議案第25号)

総額に、528百万円を追加し、54百万円とする

**25年度公共下水道事業特別会計補正予算**(議案第26号)

予算内容の変更  
**26年度一般会計予算**(議案第27号)

予算総額292億8千万円  
**26年度特別会計予算**(水道事業会計含む11事業)(議案第28号、38号)

予算総額183億9515万円  
**25年度一般会計補正予算**(第7号)(議案第42号)

介護基盤緊急整備事業(58百万円)進捗の遅れにより、26年度への繰越明許の承認

**請願(2件)**

軽油取引税の免税措置の継続に関する意見書の提出を求める(請願1号)  
 国に対し消費税増税中止を求める意見書の提出を求める(請願2号)

**一般質問項目表**

**個人質問 3月11日(火)**

順番	氏名	質問件名
1	茂 諒問 (友志会)	●道の駅の活性化について ●予防医学・介護予防について ●教育施設・保育施設近辺の歩道・グリーンベルトについて ●すばっしゅTOYOHAMAについて ●出前講座について
2	井下 尊義 (民政クラブ)	●子供課(仮称)の新設について ●入札について
3	篠原 和代 (民政クラブ)	●第2子以降の保育料の無料化について ●中学3年生までの医療費の無料化について ●三豊総合病院の病児・病後児保育について
4	大平 直昭 (友志会)	●施政方針について ●防災教育について
5	友枝 俊陽 (友志会)	●ホットメールについて ●Myカルテ(健康手帳)について ●農業者支援について
6	井上 浩司 (友志会)	●地域包括支援センターについて ●実質公債費比率の将来推計の公表について ●教育について
7	豊浦 孝幸 (民政クラブ)	●のりあいバス運行について ●幼稚園の弁当給食について
8	伊丹 準二 (民政クラブ)	●子育て環境の充実について ●地域活性化のための公共事業の在り方について
9	安藤 康次 (民政クラブ)	●教育行政について ●使用電力の一般競争入札について ●幼稚園・保育所の耐震対策について ●市政における市民参画について
10	石山 秀和 (公明党)	●消費税率アップに伴う負担軽減策について ●地域包括ケアシステムについて ●新市民会館について
11	高橋 照雄 (立志会)	●施政方針について ●平成26年度予算について ●財政について ●本市における貧困率について ●入札について ●防災について ●いじめ問題について
12	五味 伸亮 (立志会)	●高室幼稚園の跡地利用について ●入札制度と仕様書について ●中央七間橋線二期工事について ●新市民会館の管理運営について ●周辺市との連携強化について

**代表質問 3月10日(月)**

順番	氏名	質問件名
1	立石 隆男 (民政クラブ)	●施政方針について ●平成26年度予算について ●産業の振興について ●農林業の振興について ●道路・交通網の整備について ●教育施設の更新について ●防災体制について ●環境の保全について
2	大矢 一夫 (友志会)	●施政方針について ●観光行政について ●市のIT化について ●学校教育について ●道路使用について ●自治基本条例について
3	大久保隆敏 (立志会)	●施政方針について ●平成26年度予算について ●市債について ●行財政改革について ●防災について ●第二次ヘルスプランについて ●介護保険料について ●ごみの減量化と再資源化について ●のりあいバスについて ●道路整備について ●農業振興について ●家族農業について ●ため池の防災について ●市立小学校・幼稚園の再編計画について ●競輪場外車券売場について ●水道事業について
4	安藤 忠明 (公明党)	●施政方針について ●平成26年度予算について ●消費税増税について ●防災について ●市有財産について ●市職員について ●高齢者対策について
5	藤田 均 (日本共産党)	●施政方針について ●福祉の充実について ●住宅リフォーム助成制度の創設について ●農業支援について ●観音寺旧町近辺の生活支援について ●池の防災計画について
6	篠原 重寿 (社会民主党)	●施政方針について ●公共事業の入札について ●財政運営について ●若者の活字離れについて ●市職員の健康管理について

●印については、質問と答弁の内容を本ページ以降に掲載しています。

# 18人の 議員が聞いた!

## 一般質問

### 代表質問



民政クラブ  
立石 隆男

#### 施政方針について

**質問** 人口減少・少子化を克服するための未婚者などの解消。

人が集まるまちの再興をする上でのインフラ整備。

市民の力が結集するまちをつくるための本市の情報発信の平成26年度重点課題3点について伺う。

**答弁** 市では、交流定住促進事業の一つとして婚活イベントに助成もしているが、地域の行事やスポーツ活動などで、自然に交流や交際が深まっていくことが望ましいと考える。

都市機能の集約によるにぎわいづくりを進めるには、個々の施設整備だけでなく、利用しやすい環境の実現が必要であると思う。アクセスマ道路も含め、計画的に整

備していく。

新年度は、都市部における市独自の産業・観光・定住に関するイベントも企画するほか、民放ラジオでのイベントや産業などを紹介する市民参加型の番組も計画しており、本市の情報を発信していきたい。



友志会  
大矢 一夫

#### 学校教育について

**質問** 中学校では、学校の部活動より高いレベルで競技に打ち込みたいと要望する生徒もおり、学校外部の団体などで練習・試合の出場を認めている学校もあると聞いているが当局の考えを伺う。

**答弁** 中学校教育での部活動の意義は大きいと実感しており、校外での活動も各学校の状況を収集しながら生徒たちが意欲を持って取り組めるよう整理していきたい。

**質問** ICT教育の推進を伺う。

**答弁** インターネットに接続可能なPC・デジタルTVを配置するなど、ハード面の整備を進めている。官

郵設置のICT総合戦略本部が計画している「新たな情報通信技術戦略」によると今後、本格展開の検討・推進が行われるとも認識しており、国や県の動向を注視し、慎重に判断していく。



立志会  
大久保隆敏

#### 施政方針について

**質問** 現在、国・地方を問わず、東日本大震災を教訓に安全で安心できるまちづくりに取り組んでいる。本市も例外ではない。「人の命と暮らしを守る」まさに政治の使命である。市長は今後4年間、無投票という市民の声を背に市政を担当しなければならぬ。人口減少・少子高齢化社会という我々人類がかつて経験したことのない時代に突入したが大変難しいかじ取りだと思

うが、決意を伺う。

**答弁** 近年の人口減少や少

子高齢化の進展、市民ニーズの多様化などが顕著になっており、行政はそれらに対応した施策が求められている。私は、「行政とは究極の市民サービスである」との理念のもとに、将来にわたる持続可能な行政サービスの確立を目指し、今後とも行財政改革に取り組み、市民の皆さまと力を合わせて「ふるさととして、誇りの持てるまちづくり」に誠心誠意、全力で取り組む決意である。



公明党  
安藤 忠明

#### 防災について

**質問** 国は昨年末に「南海トラフ地震に係る地震防災対策に関する特別措置法」を成立させて、自治体への支援に乗り出している。そこでこの措置法の概要と本市の取り組みについて、行政の初動マニュアルを作成したそうだが、その概要について伺う。

**答弁** 特別措置法は南海トラフ地震が発生した場合に著しい被害が発生するおそれがあるため、科学的に想定しうる最大規模の地震を想定し、内閣総理大臣が地震防災対策を推進する必要のある地域を指定し、避難場所や経路、消防用施設の地震防災上緊急に整備すべき施設などの整備に関する事項や津波からの防護、円滑な避難の確保及び迅速な救助に関する事項などを盛り込んだ「推進計画」を立て、対策にあたらうとするものである。今後、中央防災会議が推進計画の基礎となる基本計画を策定し、自治体が推進計画を策定することとなる。次に、初動マニュアルは、早く取り掛かる必要がある水門・陸間閉鎖マニュアルや津波避難誘導マニュアルを含む五十の災害時職員行動マニュアルと各課行動マニュアルがある。



日本共産党  
藤田 均

### 住宅リフォーム助成制度の創設について

**質問** 4月からの消費税増税に、市民から不安の声が上がっている。これから市民のくらし・仕事を応援する市政が大事。中小業者の仕事づくりになる住宅改修助成制度をぜひ創設してはどうか伺う。

**答弁** 平成26年度から善通寺、三豊市が住宅リフォームを行う予定である。近隣実施自治体の利用状況を調査・研究したい。

### 旧町の生活支援について

**質問** 新しい公共施設が次々できる中、近くに生鮮野菜を売る店がない。銭湯も一軒になり生活が不便。生活支援はどうするのか。

**答弁** 本市市街地で団地や公民館に一定の人数を集めたら移動販売を実施してくれる業者がある。入浴支援は自宅に風呂のない方に月4枚無料券発行。65歳以上

の方に100円割引券を月4枚支給し、利用促進している。

### 【参考資料】



社会民主党  
篠原 重寿

### 若者の活字離れについて

**質問** 文字・活字文化振興法では「その文化は豊かな人間性や健全な民主主義の発達に欠かせないもの。」、自治体の責務は「地域の実情を踏まえ、文化の振興施策をつくり、サービスを提供すること。」としている。その上で①最近の若者の活字離れの状況をどのように把握しているのか。②具体的な施策として「子

ども読書のまちづくり推進事業」などの実施状況を伺う。

**答弁** ①「子ども読書推進計画」の一次計画期間終了の昨年3月の結果は、小学生・高校生の「読書が好き」数値が向上しているが、中学生の数値や、中・高校生の一月当たりの読書冊数も減少傾向であり、活字離れが顕在化。

②地域読書ボランティアが保育所などを訪問する「出前図書館」、小中学校からの参加のキッズ読み聞かせボランティアへの支援は、読み聞かせ用のエプロンシスター、大型絵本の貸し出しを行っている。今後、ボランティア団体との連携や、育成のための研修会などを実施していく。



中央図書館

## 個人質問



詫間 茂

### 道の駅の活性化について

**質問** 愛媛県との県境にある道の駅「とよはま」は、香川県の西玄関として観音寺市をPRする貴重な施設だと思っている。

しかし、現在の状況をみる限り施設面も含め、行きたいという魅力もなく宝の持ち腐れ状態にあると思う。ロケーションも素晴らしい、活用方法を考えればもっと愛媛県を中心に県外のお客さんが来てくれるものと思う。活性化するために観光協会や商工会の協力やパブリックコメントを活用し、真剣に取り組む考えはないのか伺う。

**答弁** 道の駅「とよはま」は、平成22年度から指定管理者制度により民間事業者が、管理運営している。愛媛県



境に位置しており、市としても顔になる施設である。市内の産品を使用するなどの協力の要請は、指定管理者の運営の条件や仕様で要請することが可能と考えられているので、次回公募時には広く意見を聞き、市のPRやイメージアップにもつながる条件なども考慮することを検討していく。



井下 尊義

**子供課（仮称）の新設について**

**質問** 保育、医療、教育、子育て支援などさまざまな分野の施策が、それぞれの担当課で行われて、わかりにくいという声がある。子供課（仮称）的な課を設置し、子育てに関する業務が、市民にわかりやすいようにできないのか伺う。

**答弁** 子育てに関する情報を適切に提供していくことは、子育てしやすいまちを実現するうえで、不可欠である。本年4月から子育て

支援課に「保育所・幼稚園管理室」を設け、それぞれの特徴を活かしつつ、一体的管理運用に取り組む。また、「子ども・子育て支援事業計画」を踏まえて、よりわかりやすい子育て支援体制の確立に取り組む。



篠原 和代

**第2子以降の保育料の無料化について**

**質問** 対象児の条件などについて伺う。

**答弁** 市内に住所を有し、同一世帯の兄又は姉が小学校就学前児童で、同時期に市内外の保育所、認可外保育施設、幼稚園、認定子ども園などを利用して見守る児童が対象である。

**中学3年生までの医療費の無料化について**

**質問** 実施開始から今年度までの実績を伺う。

**答弁** 22年度から中学3年生までの医療費の無料化を県下の先駆けとして実施し、

22年度は100,015件、23年度は109,510件、24年度は112,040件、25年度も11万件の見込みである。

**三豊総合病院の病児・病後児保育について**

**質問** 実施開始から今年度までの経緯について伺う。

**答弁** 三豊総合病院内の「わたつ子保育園」にて、21年度から病後児の保育として開始、24年度は病院の改築工事のために休止、25年6月からは、病後児保育を再開し、同時に病児保育も開始した。



大平 直昭

**施設方針について（空き家改修等助成金制度）**

**質問** 定住・移住者への支援の具体的な取り組みとして、「空き家のリフォーム費用などに対して助成を行うっていく」とあったが、その概要を伺う。

**答弁** 増加傾向にある空き家の有効活用と移住・定住促進を図り、地域の活性化につなげることを目的とし、「空き家バンク」への登録を条件として、内外装、トイレや水回りなどのリフォーム費用に対して、費用の2分の1、上限50万円を助成する。

**防災教育について**

**質問** 地震の備えとして重要でありながらいまだに多くの家庭で普及していない「家具の転倒防止対策」を促進するため、学校で子どもたちへ啓発し、家庭で実践してもらう取り組みの現況を伺う。

**答弁** 啓発チラシを市内の学校などで約7千8百枚を配布し、周知・啓発を図ったが、反響・反応は、若干の効果はあったものの、子どもたちにうまく伝わらなかったのではないかと反省している。今後は周知手法を改善し、効果があるものにしていきたい。



友枝 俊陽

**農業者支援について**

**質問** 新規農業者に対するバックアップ体制について。新たに農業を行う人や法人で数年にわたり農業に従事した後に独立して農業を行っていくと高い志のある方もいるが、その人たちが独立する際、一からさまざまなことを整えていかなければならない。農地を確保することや納屋や倉庫といった作業場を確保する上で、情報不足や田舎独特の価値観から貸していただけないケースもあるようだ。そういったことから空き家バンクの登録として空き納屋や空き倉庫の情報も掲載したり、行政が間に入って空き納屋や空き倉庫の賃貸についてのバックアップ体制をとることはできないのか伺う。

**答弁** 県の新規就農者サポート事業に取り組むとともに、就業意欲の喚起と就業後の定着を図るため、農業

用機械や施設の取得に支援を行う市独自の新規就農者活動支援事業を行っている。空き家バンク制度は定住促進が目的であるため住宅の登録が中心である。現在は納屋や倉庫の単独での登録は行っていないが、今後このようなケースは新規就農者支援として、JA、農業団体、農家などから情報をいただき、支援をしていきたいと考えている。



井上 浩司

### 地域包括支援センターについて

**質問** 来年度から、地域包括支援センターの運営が、観音寺市社会福祉協議会へ委託されることについて、また、三豊総合病院の委託化も検討すべきと考えるが当局の考えを伺う。

**答弁** 本年4月からは、市の職員である保健師、主任介護支援専門員、社会福祉士が、社会福祉協議会の雇用了した職員と一緒に業務を

行い、一年間で業務の引き継ぎを行う。

また、社会福祉課の介護保険室には地域包括支援センター担当職員を配置し、行政と地域包括支援センター情報を共有し連携しながら、市民からの相談や権利擁護業務などに迅速に対応できる体制を予定している。三豊総合病院への委託化は、行政改革の一環として民間事業者への委託を進めてきたので、現時点では、三豊総合病院企業団への委託の予定はないが、今後、地域のニーズを把握しながらお互いの役割を考えていきたいと思っている。



豊浦 孝幸

### のりあいバス運行について

**質問** のりあいバスは市民の足として広く利用されているが市内循環線（坂本線）は高速バス観音寺停留所付近を通過する。観光客や帰省者の利便性をあげる

ためにも県道6号線池之尻と高松自動車道交差付近に停留所を設ける考えはあるのか伺う。

**答弁** 池之尻町にある「高速バス観音寺停留所」と、のりあいバス「市内循環線」とのアクセスは、高速バス利用状況や、交通安全の問題など、道路管理者、観音寺警察署など関係機関と協議する中で、検討していく。

### 幼稚園の弁当給食について

**質問** 一ノ谷、豊田、柞田各幼稚園の弁当給食は予定どおり開始されるのか伺う。

**答弁** 給食未実施となる柞田、豊田、一ノ谷幼稚園は、民間業者の弁当給食による給食を実施するため、PTAの代表と園長及び教育委員会による観音寺地区幼稚園弁当当給食部会を立ちあげ業者選定や実施方法を協議してきた。業者からの辞退の申し出もあり、残念ながら本年4月からの弁当給食実施は困難な状況となった。なるべく早い時期に弁当給食の実施ができるよう部会の中で協議・検討を続けて

いきたいと考えている。



伊丹 準二

### 子育て環境の充実について

**質問** 中学までの医療費無料化は、住み良く、子育てしやすい観音寺市をPRするよい糸口になっていると思うが「子育てのために観音寺に移住しよう」を意識付けるまでには至っていない。「子育てするなら観音寺が一番、子どものために移住しよう」と言われる町づくりを行うべきである。

そこで小・中学校の外観は公共事業を通じて整備されているが、例えば、実験器具は十分か。外国語教員は十分か。楽器類は完備されているか。遠征費・強化費は潤沢か。現場からの声は十分反映されているのか。大型プロジェクトに目を奪われがちだが、教育内容をより充実させるべきだと思いが本市の意見を伺う。

**答弁** 施設改修や必要備品は年間予算の範囲内で順位をつけ、配分を行っているが、十分に配分できているとは言えず、高額な楽器などは充足できていない。学校現場の要望などを聞き良好な整備に努めていきたい。



安藤 康次

### 幼稚園・保育所の耐震対策について

**質問** 保育所・幼稚園児は災害時における要援護者である。柞田、豊田、一ノ谷・大野原幼稚園の耐震対策および公立の保育所、粟井、伊吹、大野原、豊浜、市立の認可保育園、ふたば、高室・愛和・中部そして柞田保育所の耐震対策について伺う。

**答弁** 一ノ谷・大野原幼稚園は、昭和56年以降の建築で新耐震基準をクリアしている。豊浜幼稚園は耐震補強工事を完了している。公立の伊吹、大野原、豊浜保育所は昭和56年以降の建物



で耐震施設であり、粟井保育園は耐震対策をしていない。認可保育園の高室、愛和は耐震施設である。ふたば保育園は全施設、柞田、中部保育園は一部の建物が耐震診断が実施されていない。

なお、木造建物である豊田、柞田幼稚園や粟井保育園は、耐震改修促進法において規制対象の建物ではないが、今後、必要に応じて耐震対策を考える。



豊田幼稚園



石山 秀和

## 消費税アップに伴う負担軽減策について

**質問** 最初に、負担軽減策の内容。二点目は、周知方

法、申請や審査の方法と時期。三点目は、DVの場合の支給形態を伺う。

**答弁** 「臨時福祉給付金」は、広報誌やHP、ケーブルテレビでの周知および申請書を送付する。対象は、平成26年度市町村民税の均等割りが課税されない方が対象。一人につき一万円が老齢、障害遺族年金、児童扶養手当、特別障害者手当など受給者は五千円加算される。「子育て世帯臨時給付金」は、児童手当受給者全員に郵送で案内する。どちらも返信用封筒で返送してもらう。臨時福祉給付金対象者及び生活保護被保護者は対象外である。対象児童一人につき一万円支給される。時期は、近隣市と調整し決定する。

「臨時福祉給付金」では、配偶者からの暴力を理由に避難している人には、窓口へ「事前申出書」を提出することにより、当該市区町村に支給申請を行うことができる。「子育て世帯臨時給付金」についても、一定の要件を満たせば支給されることになっている。



高橋 照雄

## 26年度予算について

**質問** 平成26年度におけるプライマリバランス、経常収支比率および単年度実質公債費比率の予想値を伺う。

**答弁** プライマリバランスは建設事業費の増加から市債借入額が膨らみ、マイナス28億円の見込みとなる。経常収支比率は93%、単年度実質公債費比率は11%前後を見込んでいます。

## 財政について

**質問** 平成24年度財務書類4表は、外部の専門家によって作成中なのかどうかを伺う。

**答弁** 平成24年度財務書類4表は、平成18年度より「総務省方式」での財務諸表の作成を専門知識のある民間業者へ委託し、平成21年度には「総務省方式改訂モデル」による連結財務書類を作成した。また、平成22年度には連結財務諸表作成

システムを導入し、作業の効率化、合理化が図られたが、毎年度の決算情報、行政コストを正確に反映した連結財務書類4表を更新していく必要性から、サポート業務委託は継続し、現在に至っている。



五味 伸亮

## 高室幼稚園の跡地利用について

**質問** 高室地域は、豊かな自然に囲まれ、育まれた歴史文化は、後世に引き継ぐべき重要なものである。地域愛や誇りが持てる教育施設として活用して欲しいと思うが、考えを伺う。

**答弁** 跡地は、地元や市民の意見を拝聴しながら、「高室なかよし教室」の移設も含めて活用できるように検討していく。

## 周辺市との連携強化について

**質問** 周辺地域との連携を強化し、定住交流施策、地

場産業の振興、交通や施設、主要インフラ整備、観光などの行政間の繋がりを深め、広域経済連携を模索し、道州制を見据えた共生地域づくりを提案してきた。

本市では文化の発信拠点となる新市民会館が建設予定であり、同時期に四国中央市、三好市の施設も整備され、三豊市では高い稼働率を誇る施設もある。

そこで、合同事業として、国際映画祭など全国に発信できる大きな事業を展開して欲しいと思うが、考えを伺う。

**答弁** 周辺市との連携については、今後とも文化交流事業を継続する。また新市民会館の完成を機に、市の知名度アップや交流人口の増加につながる文化芸術事業が市の枠を越え、四国全域さらには全国へと発信できる事業に成長することを目指したいと考えている。





## 予算審査特別委員会

3月12日～14日、17日開催

平成25年度補正予算5議案、平成26年度当初予算12議案、合計17議案が付託され審査されました。平成26年度一般会計予算は一部修正され可決、その他の議案は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

### 市民部関係

25年度一般会計補正予算(第6号)

生活環境課分

「燧望苑火葬業務委託事業」

#### 主な意見

・燧望苑など施設使用料に消費税が入るといふことに反対。

#### 採決

可決(賛成18人 反対1人)

26年度一般会計予算  
人権課分

#### 主な意見

・全国人権同和教育研究会香川大会について、その予算を減らすとか止めるとかできないのか。

#### 採決

可決(賛成18人 反対1人)

25年度一般会計補正予算(第6号)

26年度一般会計予算

庁舎等整備課分

「新市民会館建設事業」

#### 主な意見

・一階の計画床面が津波浸水予想値より低く設計されており、この計画での事業実施には反対。

#### 採決

可決(賛成16人 反対3人)



新市民会館完成予想図

### 教育部関係

26年度一般会計予算  
市民スポーツ課分

「運動公園施設整備改修事業」  
(陸上競技場)

#### 主な意見

・総合運動公園陸上競技場の整備については反対するものではないが、整備計画や管理計画の調査、検討を行ったうえで実施設計に取り掛かるべきで、実施設計委託料は削除すべき。

・全天候型競技場にするこ  
とによるメリットを考慮  
すべきである。

#### 修正案提出

実施設計委託料四〇二万円を削除し、予備費で同額を増額

#### 採決

可決(賛成10人 反対9人)

### 建設部関係

26年度一般会計予算  
都市整備課分

「中央七間橋線改築事業」

#### 主な意見

・実施済み区間の事業総括や説明責任が果たされておらず、まちづくりのビジョンも示されていない現時点で、この予算を認めることはできない。

#### 採決

可決(賛成16人 反対3人)

3月27日開催

定例会最終日、平成25年度補正予算1議案(追加議案)が付託され審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

## 総務常任委員会

3月20日開催

市民部2議案、総務部2議案、政策部6議案が付託され審査の結果、全議案について、原案のとおり可決すべきものと決定しました。また、付託された1件の請願については審査の結果、不採択となりました。

### 請願審査

「国に対し消費税増税中止を求める意見書の提出を求める請願書」

景気回復が実感できない多くの国民は、賃金や年金カットによる収入減と物価上昇、社会保障削減の三重苦に見舞われている。この状況下で消費税率の引き上げは、中小業者を圧迫するので、4月からの消費税増税中止を要請する意見書の提出を求めるもの。

### 主な意見

- ・ 国の方針として消費税率引き上げは決定しており、本市の来年度予算も消費税率の引き上げが織り込まれた中ですべてが進んでいる。
- ・ 社会保障に全く回っていないわけではなく、ますます社会保障の方に消費税の比重が重くなるという時代に入っており、この請願に関しては、方向性が少し違う。
- ・ 参議院で来年度予算が成立する見通しですべての企業が8%に向けてそれぞれ対応している状況下で、請願の時期が適切でない。
- ・ 本市の来年度予算との整合性が取れなくなる。消費税を上げる上げない、これを提出するし

ないではなくて、すでに遅い、遅すぎる。  
 ・ 国政で決定しており、社会保障が厳しい中、増税分の社会保障への使われ方もあるが、相対的に消費税の引き上げはやむを得ない。

### 採決

不採択（全会一致）

## 建設経済常任委員会

3月18日開催

経済部4議案、建設部1議案が付託され審査の結果、全議案について、原案のとおり可決すべきものと決定しました。また、付託された1件の請願については審査の結果、採択されました。

### 請願審査

「軽油引取税の免税措置の継続に関する意見書の提出を求める請願」

スキー場において使用する軽油に係る軽油引取税の免税措置の継続を要望するもの。

### 主な意見

- ・ 協会や組合といった団体名での請願提出でないことや、スキー場設置他市町村の動向を見たらうで、さらに調査研究が必要ではないか
- ・ スキー場の利用客とか、ケーブル料金などスキー場運営にも影響し利用客にも影響するの
- ・ 採択すべき。
- ・ 免税措置の継続は必要。

### 採決

採択（賛成4人 継続2人）

## 文教民生常任委員会

3月19日開催

健康福祉部3議案、教育部3議案が付託され審査の結果、全議案について、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

### 教育部報告事項

#### 給食費の値上げ

保護者負担である材料費の高騰と消費税の増税に対応するもので、観音寺・大野原・豊浜の各学校給食会理事会、観音寺市学校給食センタ―運営委員会において協議し、決定しました。

#### 園章・園歌・校歌の決定

観音寺幼稚園の園章・園歌、観音寺小学校の校歌の決定について報告がありました。



観音寺小学校



観音寺幼稚園・保育所



# 審議結果

平成26年第1回（3月）定例会

件名	賛成	反対	議決結果	議員名																	
				豊浦孝幸	篠原和代	藤田均	五味伸亮	井下尊義	立石隆男	伊丹準二	友枝俊陽	詫間茂	篠原重寿	大久保隆敏	高橋照雄	安藤康次	大賀正三	秋山忠敏	大平直昭	井上浩司	大矢一夫
<b>市長提出</b>																					
専決処分の承認（和解及び損害賠償の額の決定）	19	0	承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
組織条例の一部改正	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の給与に関する条例の一部改正	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特別会計条例の一部改正	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財政調整基金条例の一部改正	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険財政調整基金条例の一部改正	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険介護給付費準備基金条例の一部改正	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
競輪場施設改善等基金条例の一部改正	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予防接種等健康被害調査委員会条例の一部改正	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
自転車競走実施条例及び競輪事業特別会計市債償還基金条例の廃止	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公園条例の一部改正	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
災害に強い地域づくり条例の制定	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市立幼稚園保育料徴収条例の一部改正	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公民館条例の一部改正	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
有明ふれあい海岸施設条例の一部改正	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価審査委員会委員の選任	18	0	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の候補者の推薦	18	0	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
字の区域の変更	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
指定管理者の指定（花稻研修センター）	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度一般会計補正予算（第6号）	17	2	可	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度介護予防サービス事業特別会計補正予算（第2号）	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	18	1	可	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度一般会計予算（修正部分）	10	9	可	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度一般会計予算（修正部分以外）	15	4	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度施設貸付事業特別会計予算	18	1	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度国民健康保険事業特別会計予算	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度国民健康保険伊吹診療所特別会計予算	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度後期高齢者医療事業特別会計予算	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度介護保険事業特別会計予算	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度航路事業特別会計予算	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度市粟井財産区特別会計予算	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度粟井坂瀬山林特別会計予算	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度公共下水道事業特別会計予算	18	1	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度農業集落排水事業特別会計予算	18	1	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度水道事業会計予算	18	1	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長及び副市長の給料の特例に関する条例の一部改正	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育委員会教育長の給料の特例に関する条例の一部改正	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
粟井坂瀬山林管理会委員の委嘱	19	0	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度一般会計補正予算（第7号）	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>請願</b>																					
軽油引取税の免税措置の継続に関する意見書の提出を求める請願	19	0	採	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国に対し消費税増税中止を求める意見書の提出を求める請願書	2	17	不	●	●	○	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	○	●	●	●	●
<b>議員提出</b>																					
予算審査特別委員会の設置	18	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>意見書案</b>																					
軽油引取税の免税措置の継続を求める意見書	19	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 認…認定 可…可決 否…否決 承…承認 同…同意 採…採択 不…不採択 継…継続審査 ○…賛成 ●…反対 欠…欠席  
 ※ 議長は可否同数の場合のみ表決権があります。（議長 議席番号21番 秋山 忠敏）

# ご案内

## 議会報告会の開催について

5月12日(月) 午後7時～8時30分

豊浜中央公民館2階 講堂 (豊浜支所隣)

5月13日(火) 午後7時～8時30分

大野原中央公民館 講義室 (大野原支所3階)

5月14日(水) 午後7時～8時30分

共同福祉施設2階 軽運動室 (観音寺市役所隣)

### 内容

平成26年度予算および主な事業と参加者の皆さまとの意見交換など

いずれの会場も自由に参加できます。多くの皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

### お問い合わせ

議会事務局 ☎23-3913

## 視察に来てくれました

- ◆千葉県成田市 26年1月22日  
議会運営委員会 …… 11名  
「議会運営・議会改革等の取り組みについて」
- ◆千葉県木更津市 26年1月23日  
自由民主クラブ …… 6名  
「火葬場燧望苑建設経緯について」

- ◆神奈川県大和市 26年2月5日  
公明党 …… 5名  
「介護予防サポーター事業について」
- ◆千葉県銚子市 26年2月13日  
総務課企画委員会 …… 6名  
「新庁舎建設について」
- ◆高知県宿毛市 26年2月20日  
議会基本条例調査特別委員会 …… 9名  
「議会基本条例について」

3月											2月			1月				
27日	25日	20日	19日	18日	17日	14日	13日	12日	11日	10日	3日	27日	24日	21日	3日	31日	28日	7日
広聴広報委員会 本会議	広聴広報委員会 議会基本条例研修会 全員協議会	総務委員会	文教民生委員会	建設経済委員会	予算審査特別委員会	予算審査特別委員会	予算審査特別委員会	予算審査特別委員会	本会議	広聴広報委員会 本会議	広聴広報委員会 本会議	議会運営委員会	全員協議会	広聴広報委員会	議会運営委員会	全員協議会	広聴広報委員会	広聴広報委員会

## 議会日誌

### 編集後記

うらかな春の日差しの中、新しい環境の中の生活もそろそろ落ち着いて来たころではないでしょうか。  
このたび、観音寺市議会も20名の議員で新たな出発をしております。そんな中、広聴広報委員会では、議会だよりの増ページにより、内容・レイアウトの見直しをする運びとなりました。この議会だよりを通じて、市民の皆さまには、今まで以上に、議会に興味を持っていただき、親しみを感じていただけたら有難く思い、何度も試行錯誤の意見を重ねました。これからも市民の皆さまの声を反映できる議会になるように努力していきたいと思っておりますので、今後ともご指導をよろしくお願いいたします。



## 広聴広報委員会

- 委員長 安藤 康次
- 副委員長 大平 直昭
- 篠原 重寿
- 石山 秀和
- 五味 伸亮
- 藤田 均
- 篠原 和代